



(12年生 7月19日(日) 大阪学芸G)

3年生チームの課題

近大和歌山戦から

① セットプレーの再確認

守備の確認

攻撃の確認(直接ゴールを狙える場所以外 スローインなど)

② 連動する守備の確認とファーストディフェンダーの決定

③ ゴール前のアイデア

1年生に向けて

チーム立ち上げ時に比べて、リーダー中心に指導しやすくなってきています。①行動早く②今の状況は的確に判断する。③素直に指摘されたことを受け入れる。これさえすれば、もっともっと良くなる。伸びしろしかありません。みんなでよくなる！！



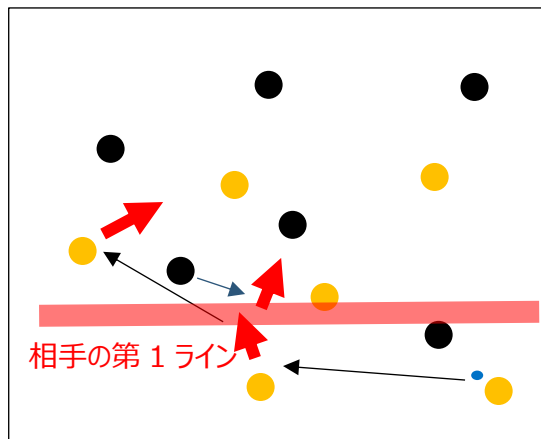
これから、色々なチーム戦術を言われます。どんな戦術でも技術さえしっかりしていれば対応できます。技術ベースのレベルアップを

絶対に守ること

今回の1学期期末テストは、全学年大切なテストです。いつもは、中間テスト、期末テストの平均ですが、今回は一回勝負です。3年生は進路にかかる最後のテストですし、全学年、欠点を出すと、強化講習があり、短い夏休み期間中にあります。その時遠征もあり、遠征が自動的に行けなくなります。4連休はクラブをほぼ中止し、テスト対策に時間を費やしました。ラストの時間寝ずにやるだけの価値はあります。テスト対策、提出物をしっかり出すように、心がけましょう。

こんな課題を出しました ドライブする

『ドライブ』とは基本的に相手DFとのコンタクトのない状況の中で、スペースや守備者と守備者の間にボールを運ぶことによって、ボールを前進させたり、相手を引き付けてパスコースを作ったりするドリブルです。時には、相手の守備者に向かっていき、味方のマークを剥がすこともあります。数的優位の場面やスペースがある場面で使います。



コンタクトのない状況でボールを運ぶ(第1ラインを切る)ことを課題としました。相手チームが2トップであると第1ラインを切ると2枚守備に参加できない(ゴールとマークを結ぶ線上にたてなくなり、攻撃側が数的優位の状況になりやすくなる。

今チャンスか 今ピンチか 今 どうすればチームかうまくいくか

サッカーは、攻守が連続するスポーツです。野球などと違い攻守の間に休憩などは存在しません。又、どんな相手でも、チャンスはあるし、ピンチもある。試合中に状況を素早く察知し、判断する選手になってほしい。そのためには、練習から『研ぎ澄まされた状況で判断をする』先生やコーチから、聞いたことや、今の状況を的確に判断し行動に移す。これもサッカーの大切な練習です。どんな練習を毎日できるか。もっと言えば、どんな生活ができるか。もっと、もっと良くなる。明日から頑張ろう！